

活動報告（8月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所天竜農林局治山課

表題：豪雨による山腹崩壊の復旧治山工事が完成しました

期日：令和元年7月末

場所：浜松市天竜区春野町仇山地区

県西部農林事務所天竜農林局は、平成27年8月の豪雨で大きく崩壊した浜松市天竜区春野町仇山地区の山腹の復旧治山工事を今年7月末に完成させました。

山腹崩壊の規模は幅20メートル、長さ220メートルにのぼり、豪雨で崩壊が拡大する恐れがあったため、

- ① 山腹内に堆積した不安定な土砂の流出防止
- ② 湧水及び雨水の集水・排水
- ③ 山腹崩壊地の早期緑化による安定

の3点を軸に復旧計画を立案し、平成29年度に着手しました。

工事では、まず山腹内に堆積した不安定土砂の流出を防止するため、山腹上部から階段状に土留工（ブロック積）を施工しました。

次に、湧水及び雨水による浸食を防止するため、水路工及び暗渠工（あんきょこう）を施工し、最後に、斜面の安定と早期緑化を図るため、伏工（ふせこう）を施工しました。

また、現地で発生した転石も、工事の仕上げの段階で、土砂流出防止のための石積みとして利用する工夫をしました。

西部農林事務所は、今後も山地等災害の早期復旧と被災の軽減、荒廃森林の再生等を行い、森林の公益的機能の回復を図っていきます。



被災状況



転石を利用した石積み



復旧工事完成後の山腹